

# 伊藤永之介著作目録（一）

石塚 政吾

## List of Works by Einosuke Ito ( 1 )

Seigo Ishizuka

(令和3年2月1日受理)

This article is a newly created list of Works by Einosuke Ito, based on Kazuhiko Uranishi's "List of Works by Einosuke Ito" and "Ito Einosuke Yearly Score", and Chiba Saburo and Ono Kazuji's "Ito Einosuke's Catalogue of Works", adding original findings to achievement.

Einosuke Ito (1903.11.21-1959.7.26) is a writer from Akita City. His activities from the end of the Taisho era to the middle of the Showa era give us one perspective that marks Showa literature. This paper is an attempt to advance the arrangement of the book catalog which should be the basic material.

One of the effects of Einosuke's literary departure was the first issue of the Tsuchizaki edition of "Tanemakuhito". It was February 1921. On the 100th anniversary of the publication of "Tanemakuhito", Einosuke's literary activities inheriting that spirit are transmitted from the birthplace.

本稿は、浦西和彦「伊藤永之介著作目録」[1]を基底に、浦西和彦「伊藤永之介年譜」[2]や千葉三郎・小野一二「伊藤永之介著作目録」[3]といった成果に独自の調査結果を加え、新たに作成した伊藤永之介著作目録である。

伊藤永之介(1903.11.21-1959.7.26)は、秋田市出身の作家である。大正末から昭和中期まで活動したその歩みは、昭和文学を跡づける一つの視点を与えてくれる。本稿は、その基礎資料となるべき著作目録の整理を前に進める試みである。

永之介の文学的出発に及ぼした作用の一つに「種蒔く人」土崎版創刊号があった[4]。大正10年(1921)2月のことである。「種蒔く人」発刊100周年に当たり、その精神を受け継ぐ永之介の文学活動の歩みを、発祥の地から発信する。

伊藤永之介の著作を、(1)著書、(2)上京以前の作品、(3)小説、(4)評論・随筆・その他に分類し、刊行年月日順に並べた。記載順序は、刊行年月日・タイトル(書名・作品名)・発行所(掲載誌紙名)・巻号頁数等(巻は漢数字、号頁はアラビア数字)である。旧漢字は常用漢字に改めた。#は共著、\*は未確認を示す。

### (1) 著書

- 昭和 5.5.22 恐慌 文芸戦線叢書 第九編  
(1930) 文芸戦線出版部 173 頁  
〈恐慌／指／見えない鉦山／山の一言〉
- 11.15 暴動 新作長編小説選集  
日本評論社 244 頁
- 昭和 7.10.24 文戦 1931 年集 # 改造社 549 頁  
(1932) 〈平地蕃人〉 p.107-140
- 昭和 9.8.11 日本現代文章講座 第一巻 原理編 #  
(1934) 厚生閣 432 頁  
〈性格と文章〉 p.286-291
- 昭和 12.7.20 春遠し 版画荘文庫 2 版画荘 61 頁  
(1937) 11.20 梟 版画荘文庫 20 版画荘 73 頁
- 昭和 13.2.20 娘地主 伊藤永之介小説集  
(1938) 版画荘 336 頁  
〈平原／巢窟／離合／冬／平地蕃人／娘地主〉
- 5.20 鴉 版画荘 178 頁
- 10.8 鶯 改造社 387 頁  
〈梟／鶯／燕／鴉〉
- 昭和 14.1.28 児童・鶯 日本文学社 159 頁  
(1939)
- 1.29 馬 新選純文学叢書 7  
新潮社 300 頁

- 〈鷗／馬／埒／鮒／狐／鮭／四方山話〉
- 2.15 雁 生活文学選集 第二巻 春陽堂書店 348 頁
- 2.20 土の文学 作品年鑑 昭和十四年版 # 教材社 426 頁
- 〈燕〉 p.67-100
- 3.31 二子馬 土の文学叢書 新潮社 201 頁
- 〈郷土部隊／山越え／木枕／見えない 鉦山／山の一頁／二子馬〉
- 6.25 作家の手帖 新選随筆感想叢書 金星堂 254 頁
- 〈作家の手帖／文学論／自作案内〉
- 7.1 鴉 昭和名作選集 18 新潮社 311 頁
- 〈鴉／万宝山／狐〉
- 8.20 牛 改造社 296 頁
- 〈鱒／鴨／牛／鯨／鶴〉
- 10.1 熊 東亜公論社 329 頁
- 〈潮風／泥溝／身投げ／母／父／女中 部屋／路上／トロツク蕃社／海獣／巢窟／（戯曲）鉦山の学校／熊〉
- 11.25 燕 新選名作叢書 4 金星堂 284 頁
- 〈娘地主／見えない鉦山／燕／髪／鮒／冬／平地蕃人〉
- 12.15 湖畔の村 新潮社 324 頁
- 昭和 15.3.18 短編四十人集 # 厚生閣 404 頁 (1940)
- 〈金〉 p.11-19
- 8.20 離村記 新館書房 294 頁
- 9.24 炭焼き 実業之日本社 270 頁
- 〈炭焼き／雪／仔牛の話／草刈場／税／よもやま話〉
- 10.19 朝市 河出書房 241 頁
- 〈朝市／鑄物工場／運吉の休養日／鷗／村の三幅対／洪水／少年工／海獣／巢窟〉
- 昭和 16.3.19 都会と田舎 新世社 224 頁 (1941)
- 〈郷土記／身辺記／文芸記〉
- 7.15 梟 有光社 330 頁
- 〈保健婦／文代／櫓／若い戦士／馬／母の土地／梟〉
- 9.20 石川理紀之助 土の偉人叢書 新潮社 270 頁
- 9.30 農民文学代表作集（上）# 教材社 354 頁
- 〈鷗〉 p.239-268
- 12.15 故郷の春 学芸社 278 頁
- 〈診療所の人々／故郷の春／愛馬帰る／よもやま話／少年の記録〉
- 12.20 農民文学代表作集（下）# 教材社 424 頁
- 〈燕〉 p.67-100
- 昭和 17.5.15 医者のある村 宝文館 268 頁 (1942)
- 〈医者のある村／肥料工場／恙虫病／女医者／墓参り／カナリヤ／汽車の半日／亀田の久蔵／その女たち〉
- 7.25 平田篤胤 偕成社伝記文庫 偕成社 253 頁
- 9.20 鴨と鮒 三杏書院 322 頁
- 〈鴨／桶／馬糞問答／釘／金貨／父／髪／鎌／鍬太郎／糠／雪模様／鮒／仔牛の話／雪／鮭／埒／朝市／牛〉
- 10.20 新作品一伊藤・丹羽・日比野集一 # 有光社 292 頁
- 〈わだつみ〉 p.1-124
- 10.20 路地の人々 国文社 318 頁
- 〈富山の薬売／山櫻／路地の人々／吹雪の夜／鯉のぼり／亀さん／閑古鳥／故郷／鳥歌ふ／幼馴染／婚約〉
- 昭和 18.2.20 冬来りなば 錦城出版社 339 頁 (1943)
- 7.18 辻小説集 日本文学報国会編 # 八紘社杉山書店 227 頁
- 〈ほまれ〉 p.30
- 8.20 日本小説代表作全集 10 # 小山書店 406 頁
- 〈富山の薬売〉 p.173-196
- 8.21 春の別れ 偕成社 256 頁
- 10.30 海の鬼 佃書房 276 頁
- 〈稲と鉄・花吹雪・盆地の町・郷土訪問飛行・霧・郷愁・雪子・火傷・早春・霰・葡萄の秋・海の鬼〉
- 昭和 19.11.15 秋田 新風土記叢書 8 小山書店 266 頁 (1944)
- 昭和 21.1.20 鶯 飛鳥書店 126 頁 (1946)
- 〈鶯／梟〉
- 9.15 雪日記 新紀元社 210 頁
- 〈実らぬ土地／雪日記／山村の娘／出産／城外／日本の水／鑄物工場／診療所の人々〉
- 10.10 美しい旅 世界社 140 頁
- 〈美しい旅／凌霄花／母の水筒／墳墓の地〉
- 11.10 田舎ぐらし 北農文化叢書

- 昭和 22.1.15 海の鬼 三島文庫 (1947) 柏葉書院 160 頁 (1952) 河出書房 369 頁  
 〈湖畔の村〉 p.267-361  
 三島書房 256 頁 9.30 創作代表選集 10 #  
 〈海の鬼／稲と鉄／文代／恙虫病／肥料工場／運吉の休養日／墓参り／山の一言〉 大日本雄弁会講談社 484 頁  
 2.25 新日本文学 小説十二人集 # 新興芸術社 324 頁 10.10 石川理紀之助 農村更生の慈父  
 〈初雪〉 p.31-59 ポプラ社 312 頁  
 3.15 狐のゐる丘 富国出版会 143 頁 12.20 警察日記 小説朝日社 282 頁  
 〈春の出水／子沢山／初雪／晴間／春近し／狐のゐる丘〉 交通安全週間／馬と自転車／追はぎ／六十二万二千元／人身売買の件／捨子／馬泥棒／ダイナマイト心中  
 6.20 故郷の歌 信友社出版部 248 頁 昭和 28.4.10 文学入門 信友社 162 頁 (1953)  
 〈馬／富山の薬売／鷗／医者のある村／燕〉 5.20 伊藤永之介集 市民文庫第 15  
 6.30 新しい小説：創作集 # 新日本文学会 390 頁 河出書房 176 頁  
 〈春の出水〉 p.85-116 〈鶯／鷗／馬／燕／牛〉  
 7.15 農民小説傑作選 # 赤坂書店 410 頁 10.25 鴉・鶯・梟 新潮文庫  
 〈朝市〉 p.1-39 新潮社 260 頁  
 8.15 二つの青春 青年文学叢書 第六輯 一聯社 148 頁 12.20 警察日記 角川文庫  
 〈二つの青春／海獣／炭焼く人々〉 角川書店 186 頁  
 10.15 現代農民小説集 第二集 家の光文庫 # 家の光協会 218 頁 角川書店 186 頁  
 〈林檎園〉 p.111-142 〈村のナイト・クラブ／万引女／交通安全週間／馬と自転車／六十二万二千元／人身売買の件／捨子／ダイナマイト心中〉  
 昭和 23.2.20 山の神 伊藤永之介名作選集 (1948) 信友社出版部 200 頁 12.25 創作代表選集 12 #  
 〈山の神／野路で／祭の日／山里／暴力／みぞれ／野辺送り〉 大日本雄弁会講談社 394 頁  
 8.20 鶯 春陽堂文庫 29 春陽堂 174 頁 大日本雄弁会講談社 394 頁  
 〈梟／鶯／燕〉 〈谷間の兄弟〉 p.116-131  
 9.30 現代文学代表作全集 第 5 巻 # 万里閣 350 頁 昭和 29.4.5 友への手紙 若い世代へ 第 2 集 #  
 〈馬〉 p.187-214 宝文館 243 頁  
 11.15 農民の幸福 国際出版 326 頁 8.20 鶯 春陽堂文庫 29 春陽堂 174 頁  
 昭和 24.2.15 日本小説代表作全集 18 # 小山書店 366 頁 9.30 現代文学代表作全集 第 5 巻 #  
 〈洪水〉 p.217-246 万里閣 350 頁  
 6.15 現代日本文学選集 V # 細川書店 340 頁 10.30 なつかしい山河 みすず書房 314 頁  
 〈鶯〉 p.237-286 〈狸／なつかしい山河／電源工事場／雪代とその一家〉  
 昭和 25.1.20 現代日本小説大系 49 # 河出書房 324 頁 昭和 30.1.30 刑務所志願 山田書店 288 頁 (1955)  
 〈梟〉 p.245-288 〈自殺未遂／暴行村会議長／詐欺娘／祈祷師と狐つき／放火女／自首男／家出息子／殺人未遂／押売りと搔っばらい／心中と殺人／馬の神様〉  
 昭和 27.6.15 現代日本小説大系 58 2.15 梟・鶯・馬 角川書店 206 頁  
 〈梟／鶯／鷗／燕／馬〉 2.15 昭和文学全集 53 # 角川書店 398 頁  
 〈鶯〉 p.21-38

- 2.15 警察日記 北辰堂 294 頁  
 〈米泥棒／悪の神／贖警官／売られた娘／夜鷹そば／留置場破り／神明祭／自転車泥棒／高利貸／靴泥棒／集団人身売買〉
- 2.28 日本プロレタリア文学大系 8 # 三一書房 434 頁  
 〈梟〉 p3-42
- 5.31 日本プロレタリア文学大系 5 三一書房 407 頁  
 〈万宝山〉 p177-199
- 6.20 谷間の兄弟 東方社 326 頁  
 〈谷間の兄弟／菊枝／早場米／山の彼方／村のボス／加代／おばこ節／木の芽立〉
- 7.30 農民詩集 農村新書 5 新評論社 180 頁  
 〈まえがき〉 編者
- 8.10 続警察日記 角川文庫 角川書店 220 頁  
 〈馬泥棒／悪の神／放火女／自首した男／夜鷹そば／米泥棒／押売りと搔っばらい／高利貸／贖警官／留置場破り〉
- 9.15 ふるさとの料理 # 中央公論社 213 頁  
 〈ショットル〉 p.19-22
- 9.25 創作代表選集 16 # 大日本雄弁会講談社 380 頁  
 〈山桜〉 p.87-97
- 9.30 新警察日記 新潮社 222 頁  
 〈馬背道／放火と拳銃／ゴジラー本木町を急襲す／人権擁護委員／放尿事件／選挙と花見／交通違反／乞食と火つけ／流浪〉
- 11.15 続警察日記 北辰堂 294 頁  
 〈米泥棒／悪の神／贖警官／売られた娘／夜鷹そば／留置場破り／神明祭／自転車泥棒／高利貸／靴泥棒／集団人身売買〉
- 11.15 現代人生論 第 3 巻 社会と個人 # 河出書房 183 頁  
 〈農村の生活〉 p.140-150
- 昭和 31.1.15 鶯 河出書房 176 頁 (1956)  
 〈鶯／鷗／馬／燕／牛〉
- 3.10 山桜 河出新書 (文芸) 88 192 頁
- 〈山桜／渡り鳥／おばこ節／帰郷／二人の嫁／蛇田家の滅亡〉
- 9.15 警察日記 決定版巻の一 六興・出版部 244 頁  
 〈村のナイト・クラブ／万引女／馬泥棒／捨子／放火と拳銃／交通安全週間／乞食と火つけ／六十二万二千元／二代目高山閑右衛門／人身売買の件／死体遺棄／暴飲暴食競走〉
- 9.30 新警察日記 (小説文庫) 新潮社 218 頁
- 10.15 警察日記 決定版巻の二 六興・出版部 236 頁  
 〈牛とウラニウム／悪の神／押売りと搔っばらい／流浪／死にたい女／放尿事件／政治家と運転手／ダイナマイト心中／犬を食った男／夜鷹そば／自首した男／選挙と花見／賭博犯〉
- 11.10 売春婦 村山書店 222 頁  
 〈売春婦／秋雨／山の彼方／河鹿／閑古鳥／花見酒／押しかけ女房〉
- 11.28 現代日本小説大系 51 # 河出書房 336 頁  
 〈梟〉 p.245-288
- 12.20 警察日記 決定版巻の三 六興・出版部 236 頁  
 〈訓練非常召集／米泥棒／裸モデル事件／自転車泥棒／人権擁護委員／馬と自転車／ダイナマイト泥棒／高利貸／交通違反／留置所破り／自殺未遂／贖警官〉
- 昭和 32.2.17 駐在所日記 上巻 村山書店 228 頁 (1952)
- 3.8 駐在所日記 下巻 村山書店 246 頁
- 5.5 現代日本文学全集 86 昭和小説集一 # 筑摩書房 429 頁  
 〈鶯〉 p.326-342
- 8.30 作家・画家の随筆温泉案内 # 自由国民社 212 頁  
 〈鷹の湯・蒸の湯〉 p.33-38
- 11.15 南米航路 角川書店 246 頁
- 昭和 34.1.15 農村青年と女性の生き方 # 文教書院 219 頁 (1959)  
 〈読書〉 p.151-176
- 1.20 続警察日記 文芸評論新社 288 頁

- 〈自殺未遂／暴行村会議長／詐欺娘／新祈祷師と狐つき／放火女／自首男／家出息子／殺人未遂／押売りと搔っぱらい／心中と殺人／馬の神様〉
- 2.15 自然と人生についての四十話 五月書房 238 頁
- 2.28 消える湖 光風社 258 頁  
〈消える湖／ポプラが丘〉
- 3.15 大女 文芸評論新社 234 頁  
〈一夜大尽／春の火事／功労金と慰謝料／殴られた町長／不良狩り／人命救助／消えた男／消え失せた娘／戻ってきた娘たち／大女／二人の娘〉
- 3.30 おはなし読本学年別童話集 5 年生 # 東光出版社 142 頁  
〈からす勘三郎〉 p.6-24
- 4.20 日本の風土記 みちのく後編 # 宝文館 273 頁  
〈秋田気質〉 p.214-219
- 6.15 三太郎 東洋文化協会 222 頁  
〈橇犬／みぞれ降る夜／田植歌／笛吹峠／三太郎／なつかしい山河〉
- 
- 【没後刊行】
- 昭和 34.12.15 少年文学代表選集 1960 年版 # 光文社 226 頁  
(1959) 〈ちゃぐちゃぐ馬〉 p.211-213
- 昭和 35.3.15 署長日記 新潮社 316 頁  
(1960)
- 3.20 五郎ぎつね 少年少女現代文学傑作選集Ⅳ 刀江書院 213 頁  
〈クマの出る村／五郎ぎつね／ねこそうどう／熊とホームラン／からす勘三郎／牧場の春／桃色の大鯉／えぼし山のわし／きのこ取りの名人／マキの子牛／赤おにと青おに／カア吉とカア坊／あらしのよる／山男／一羽の白鳥／太郎山のおおわし／正月のおに／雪の夜／山方太郎／村一番の大けやき／また鐘は鳴る／なくなった絵馬／いのししたいじ／かもがやってきた／ヤマネ／山と海／子ぐまの黒吉〉
- 昭和 37.4.25 生活の随筆 1 食 # 筑摩書房 398 頁  
(1962) 〈ショットル〉 p.294-296
- 7.12 齋藤宇一郎を偲ぶ # 齋藤宇一郎記念会 212 頁  
〈よみがえる大地〉 p.170-185
- 昭和 38.5.25 少年少女日本文学全集 21 # 講談社 374 頁  
(1963) 〈くまの出る村〉 p.238-270
- 昭和 39.12.20 日本文学全集 71 名作集三 昭和篇・上 # 新潮社 608 頁  
(1964) 〈鶯〉 p.162-193
- 昭和 42.3.10 よみうりどうわ 1 # 盛光社 118 頁  
(1967) 〈あんまのつえ〉 p.86-91  
よみうりどうわ 5 # 盛光社 118 頁  
〈カナカナ〉 p.80-85  
よみうりどうわ 7 # 盛光社 118 頁  
〈キンギョ〉 p.104-109  
よみうりどうわ 8 # 盛光社 118 頁  
〈メジロ〉 p.98-103
- 9.15 日本文学全集 49 現代名作集上 # 新潮社 608 頁  
〈鶯〉 p.163-193
- 昭和 43.5.25 現代文学大系 65 現代名作集三 # 筑摩書房 490 頁  
(1968) 〈鶯〉 p.62-85
- 7.19 日本現代文学全集 89 # 講談社 446 頁  
〈万宝山／梟／燕／雪代とその一家〉 p.5-104
- 10.10 日本現代文学全集 67 # 講談社 446 頁  
〈昨日への実感と明日への予感〉 p.374-377
- 昭和 44.5. 燕・最初の記憶 雨の日文庫 第 5 集 (現代日本文学・昭和戦前編) 16 # 麦書房 47 頁  
(1969) 〈燕〉
- 10.11 日本文学全集 44 # 集英社 430 頁  
〈梟／鶯／馬〉 p.297-394
- 11.15 日本短編文学全集 第 34 巻 # 筑摩書房 266 頁  
〈梟〉 p.107-171
- 昭和 45.9.5 日本の文学 79 名作集三 # 中央公論社 533 頁  
(1970) 〈鶯〉 p.407-433
- 昭和 46.10.20 伊藤永之介作品集 I ニトリア書房 430 頁  
(1971) 〈平地蕃人／梟／鴉／鶯／初雪／雪代とその一家〉 年譜
- 昭和 47.8.5 伊藤永之介作品集 II

- (1972) ニトリア書房 450 頁  
 〈警察日記 (村のナイト・クラブ／万引女／交通安全週間／馬と自転車／六十二万二千元／人身売買の件／捨子／ダイナマイト心中)／続警察日記 (馬泥棒／悪の神／放火女／自首した男／夜鷹そば／米泥棒／押売りと搔っばらい／高利貸／贖警官／留置場破り)〉
- 昭和 48.4.1 伊藤永之介作品集Ⅲ  
 (1973) ニトリア書房 402 頁  
 〈馬／鷗／埜／鮎／鮭／狐／万宝山／山越え／木枕／娘地主／四方山話〉
- 5.21 現代日本文学大系 59 #  
 筑摩書房 458 頁  
 〈梟／鴉〉 p.207-290
- 昭和 49.7.20 日本の文学 79 (名作集 3) #  
 (1974) 中央公論社 534 頁  
 〈鶯〉 p.407-433
- 昭和 50.3.8 日本文学全集 44 # 集英社 444 頁  
 (1975) 〈梟／鶯／馬〉 p.297-394
- 昭和 51.2.20 土とふるさとの文学全集 5 反骨の路線 # 家の光協会 534 頁  
 (1976) 〈万宝山〉 p.162-181
- 5.20 土とふるさとの文学全集 2 土の哀歓 # 家の光協会 550 頁  
 〈鶯〉 p.271-293
- 10.20 土とふるさとの文学全集 13 戦後のはじまり # 家の光協会 553 頁  
 〈なつかしい山河〉 p.159-183
- 昭和 60.7.30 秋田 (復刻版)  
 (1985) 無明舎出版 197 頁
- 11.25 日本プロレタリア文学集 10 #  
 新日本出版社 402 頁  
 〈見えない鉱山／山越え／山の一頁／総督府模範竹林／平地蕃人／万宝山／濁り酒／採草地〉 p.7-161
- 昭和 62.10.10 石川理紀之助 (復刻版)  
 (1987) 無明舎出版 220 頁
- 昭和 63.2 日本随筆紀行 3 # 作品社 238 頁  
 (1988) 〈ショットル〉 p.158-163
- 平成 1.8.10 伊藤永之介を偲ぶ一没後三十年— #  
 (1989) 伊藤永之介を偲ぶ会 185 頁  
 〈峠の茶屋〉 p.159-167
- 10.5 別冊・家の光 「家の光」にみる昭和の農村 # 家の光協会 382 頁
- 平成 4.4.20 ふるさと味の味 東日本 新編・日本随筆紀行 心にふるさとがある 11 # 作品社 243 頁  
 (1992) 〈ショットル〉 p.44-52
- 7.20 日本統治期台湾文学日本人作家作品集 別巻 # 緑陰書房 626 頁  
 〈総督府模範竹林／平地蕃人〉 p.151-211
- 9.10 運命の法則 文春文庫・アンソロジー 人間の情景 1 # 文芸春秋 366 頁  
 〈燕〉 p.168-199
- 平成 7.5.15 ふるさと文学館 第 6 巻 #  
 (1995) ぎょうせい 675 頁  
 〈梟〉 p.227-268
- 平成 11.7.26 伊藤永之介文学選集 (1999) 和泉書院 356 頁  
 〈梟／早場米／暴動／濁酒地獄〉
- 平成 15.3.25 編年体大正文学全集 14 巻 # (2003) ゆまに書房 639 頁  
 〈生田長江氏の妄論其他〉 p.484-486
- 8.25 編年体大正文学全集 別巻 # ゆまに書房 660 頁  
 〈新興文壇大正 14 年度の概観〉 p.513-519
- 平成 17.6.30 「帝国」戦争と文学 26 (2005) (『辻小説集』) # ゆまに書房 227 頁  
 〈ほまれ〉
- 平成 18.9.5 現代日本文学論争史 上巻新版 # (2006) 未来社 645 頁  
 〈生田長江氏の妄論其他〉 p.342-345,368-370
- 平成 21.6.20 平田篤胤 無明舎出版 216 頁 (2009)
- 平成 22.4.20 伊藤永之介童話作品集 (2010) 無明舎出版 335 頁  
 〈五郎ぎつね／大風のふく日／マキの子牛／子リスとスキー／一わの白鳥／カモがやってきた／村一番の大けやき／一本の鉛筆／なくなった絵馬／ナメタラ山の男／山男／丘の観音堂／えぼし山のわし／カア吉とカア坊／はなびじいさん／たぬきにとられた帽子／イノシシたいじ／雪の夜／見えなくなった赤牛／ねこそうどう／あらしの夜／わかばの空に／春のかじ／正月のおに／雪の日のジョン／熊とホームラン／たろう山のお

おわし／山方太郎／クマのどる村／  
キノコ取りの名人／清の大手がら／  
からす勘三郎／ちゃぐちゃぐ馬／キ  
ンギョ／あんまのつえ／カナカナ／  
メジロ)

- 平成 23.10.7 百年文庫 100 朝 #  
(2011) ポプラ社 143 頁  
〈鶯〉 p.64-134
- 平成 24.2.10 コレクション戦争と文学 16 満州の  
(2012) 光と影 # 集英社 689 頁  
〈万宝山〉 p.13-60
- 12.10 コレクション戦争と文学 18 帝国日  
本と台湾・南方 # 集英社 705 頁  
〈総督府模範竹林〉 p.30-101
- 平成 25.9.24 アンソロジー・プロレタリア文学①  
(2013) 貧困一飢える人びと #  
森話社 384 頁  
〈濁り酒〉 p.98-119
- 12.25 戦後初期人身売買／子ども労働問題  
資料集成 第3巻 #  
六花出版 364 頁  
〈売られ行く娘たち／人身売買地帯を  
往く〉 p.318-324/331-341
- 平成 29.8.18 アンソロジー・プロレタリア文学④  
(2017) 事件一闇の奥へ #  
森話社 373 頁  
〈平地蕃人〉 p.255-281
- 平成 31.2.15 幻の戦時下文学『月刊毎日』傑作選  
(2019) # 青土社 398 頁  
〈日本の水〉 p.233-241

(つづく)

#### 参考文献

- [1] 浦西和彦「伊藤永之介著作目録」(『関西大学文学論集』第24巻3・4号 1975.3.31 p.27-56)
- [2] 浦西和彦「伊藤永之介年譜」(『伊藤永之介選集』和泉書院 1999.7.26 p.293～333)
- [3] 千葉三郎・小野一二「伊藤永之介著作目録」(『国文学解釈と鑑賞別冊 伊藤永之介生誕百年』至文堂 2003.9.15 p.180～193)
- [4] 「その年、秋田市の石川書店の店頭に見出した、パンフレットというよりはリーフレットというに近い、薄い「種蒔く人」の、表紙に刷り出された銅版のミレーの種蒔く人の絵は、いまだに私の眼底に残っている。」(『文学入門』1953.4.10 信友社 p.19)